

【資料3】

日本ディスクロージャー研究学会第14回研究大会プログラム

2016年12月18日(日)

大阪市立大学・学術情報総合センター

■自由論題報告 (10:00~11:55)

○第1会場

司会：村宮 克彦 (大阪大学)

第1報告 「ハイブリッド証券に係る市場の反応と会計処理に関して

－現金決済条項付転換社債型新株予約権付社債を題材として－

山田 和宏 (横浜国立大学院生)

第2報告 「ストック・オプションの公正価値評価におけるインプット情報の裁量的な操作」

田澤 宗裕 (名城大学)

第3報告 「インプライド自己資本コストからの事前リスクプレミアムの推定」

鈴木 一功 (早稲田大学)・竹原 均 (早稲田大学)

○第2会場

司会者：浅野 敬志 (首都大学東京)

第1報告 「同族企業の配当政策」

海老原 崇 (武蔵大学)・高橋 孝輔 (武蔵大学院生)

第2報告 「配当水準と退職給付に係る負債」

野間 幹晴 (一橋大学)

第3報告 「政策保有株式の売却行動に関する実証分析」

円谷 昭一 (一橋大学)・古賀 裕也 (一橋大学)

○第3会場

司会：木村 史彦 (東北大学)

第1報告 「公務員関連理事による会計ディスクロージャーへの影響：

非営利法人のガバナンスに関する実証分析」

黒木 淳 (横浜市立大学)

第2報告 「企業ディスクロージャー資料に基づくマイクロ分析：

金融危機後の米系大手銀行のビジネスモデルの変化と米系投資銀行業界の行方」

岡田 高明 (藍澤証券株)

第3報告 「ヘッジ会計の適用要因についての考察

～一般ヘッジ、業種別ヘッジ、特例処理との比較分析を通じて～」

松山 将之（日本政策投資銀行）

■**会員総会**（13：00～13：35）

■**統一論題報告**（13：40～15：30）

テーマ 「経営者予想とディスクロージャー」

司会：音川 和久（神戸大学）

司会挨拶および趣旨説明

第1報告 「経営者予想利益の裁量性と市場の評価」

首藤 昭信（東京大学）

第2報告 「経営者予想の修正速度と市場の評価」

太田 浩司（関西大学）

■**統一論題討論**（15：00～15：30）

座長 亀川 雅人（立教大学）

■**統一論題座談会**（15：50～17：30）

座長：神山 直樹（日興アセットマネジメント）

討論者：

小澤 大二（インベスコ・アセット・マネジメント）

音川 和久（神戸大学）

首藤 昭信（東京大学）

太田 浩司（関西大学）

■**懇親会**（17：40～）